

2017年9月21日  
イオンフィナンシャルサービス株式会社  
AEON CREDIT SERVICE (M) BERHAD

## 当社子会社 AEON CREDIT SERVICE (M) BERHAD による

### 資金調達に関するお知らせ

イオンフィナンシャルサービス株式会社(代表取締役社長:河原健次、以下、当社)のマレーシア現地子会社である AEON CREDIT SERVICE (M) BERHAD (代表取締役社長:藤田健二、以下、イオンクレジットサービスマレーシア)において、転換社債の発行による資金調達(発行金額:432百万リングット)を実施しましたので、お知らせいたします。

#### 1. 資金調達の目的

当社グループは小売業発金融サービス業として、「アジアを中心とする経済圏で金融プラットフォームを構築し、地域のお客さまの日々の生活を豊かにする企業集団を目指す」ことを中期ビジョンに掲げております。この中期ビジョンを実現するため、デジタル化による生産性向上策を実施するとともに、収益力の更なる強化を推進しております。

そうした中、イオンクレジットサービスマレーシアでは中長期的な成長を目指し、拡大する営業債権を支える十分な資本と、新たな収益源である小売業と連携した電子マネーをはじめとするフィージネスの確立に加え、マレー圏のガバナンス強化を目的として、転換社債による資金調達を実施いたしました。

なお、この転換社債は株主割当型のスキームで発行されております。また、強制転換条項が付されており、業容を拡大しつつマレーシアにおける適正なギアリングレシオを維持していくことに加え、資金調達コストの低減を図ってまいります。

#### 2. 資金の用途

##### ① 小売業との連携を強化するためのシステム投資

国際ブランド(Visa)を冠したプリペイドカードである「イオンメンバープラスカード」(ポイント一体型)の発行により電子マネー事業を開始するためのシステム開発に投資いたします。これにより、マレーシアにおける加盟店のポイントを共通化し、運営できる体制を整えてまいります。

##### ② 新たな収益源の拡大

成長分野である決済事業(電子マネー)及び保険事業への投資を強化することで、事業ポートフォリオを多様化させ、収益性の改善を図ります。

##### ③ 生産性の改善

データベースマーケティングを活用した、効果的な販売促進、審査、債権管理業務の強化を図るために、システム(IT)/デジタル化投資に充当いたします。

また、これらの取組みを他の海外展開国においても推進することで、当社の連結業績における国際事業の寄与度を高めてまいります。

以上